

Complex Cardiovascular Therapeutics 2012

CCT 2012

Surgical

会期

2012年**11**月**3**日(土)・**4**日(日)

会場

神戸国際展示場 1号館2階 Room 6

Course Directors

大川 育秀
豊橋ハートセンター

米田 正始
名古屋ハートセンター

坂口 太一
心臓病センター榊原病院

南淵 明宏
東京ハートセンター

代表

夜久 均
京都府立医科大学

CCT Website  <http://cct.gr.jp/>

Course Directors

大川 育秀
豊橋ハートセンター
Yasuhide Okawa
Tooyashi Heart Center

米田 正始
名古屋ハートセンター
Masashi Komeda
Nagoya Heart Center

坂口 太一
心臓病センター榊原病院
Taichi Sakaguchi
The Sakakibara Heart Institute of Okayama

南淵 明宏
東京ハートセンター
Akihiro Nabuchi
Tokyo Heart Center

夜久 均
京都府立医科大学
Hitoshi Yaku
Kyoto Prefectural University of Medicine

Faculty

荒井 裕国
東京医科歯科大学
Hirokuni Arai
Tokyo Medical and Dental University

井齋 偉矢
静仁会静内病院
Hideya Isai
Seiinkai Shizunai Hospital

伊藤 敏明
名古屋第一赤十字病院
Toshiaki Ito
Japanese Red Cross Nagoya First Hospital

茨木 保
茨木レディースクリニック
Tamotsu Ibaraki
Ibaraki Ladies Clinic

岩淵 成志
小倉記念病院
Masashi Iwabuchi
Kokura Memorial Hospital

大谷 朋仁
大阪大学大学院医学系研究科
Tomohito Ohtani
Osaka University Graduate School of Medicine

岡田 隆
京都市立病院
Takashi Okada
Kyoto City Hospital

岡本 一真
慶應義塾大学病院
Kazuma Okamoto
Keio University School of Medicine

奥山 浩
東京ハートセンター
Hiroshi Okuyama
Tokyo Heart Center

尾崎 重之
東邦大学医療センター大橋病院
Shigeyuki Ozaki
Toho University Ohashi Medical Center

川田 龍平
参議院議員
Ryuhei Kawada
Member of the House of Councilors

杭ノ瀬 昌彦
東京医科大学病院
Masahiko Kuinose
Tokyo Medical University Hospital

小宮 達彦
倉敷中央病院
Tatsuhiko Komiya
Kurashiki Central Hospital

近藤 俊一
いわき市立総合警域共立病院
Shunichi Kondo
Iwaki City General Iwaki Kyoritsu Hospital

坂田 芳人
池上総合病院
Yoshihito Sakata
Ikegami General Hospital

佐藤 幸人
兵庫県立尼崎病院
Yukihiro Sato
Hyogo Prefectural Amagasaki Hospital

澤 芳樹
大阪大学
Yoshiki Sawa
Osaka University

澤崎 優
小牧市民病院
Masaru Sawazaki
Komaki City Hospital

柴田 利彦
大阪市立総合医療センター
Toshihiko Shibata
Osaka City General Hospital

竹村 博文
岐阜大学
Hirofumi Takemura
Gifu University

田端 実
日本心臓血管研究振興会附属榊原記念病院
Minoru Tabata
Sakakibara Heart Institute

手取屋 岳夫
上尾中央総合病院
Takeo Todoriya
Ageo Central General Hospital

土井 潔
京都府立医科大学
Kiyoshi Doi
Kyoto Prefectural University of Medicine

道井 洋吏
札幌心臓血管クリニック
Hiroshiro Doi
Sapporo Cardio Vascular Center

桃原 哲也
日本心臓血管研究振興会附属榊原記念病院
Tetsuya Tobaru
Sakakibara Heart Institute

橋本 和弘
東京慈恵会医科大学附属病院
Kazuhiro Hashimoto
The Jikei University school of Medicine

藤田 知之
国立循環器病研究センター
Tomoyuki Fujita
National Cerebral and Cardiovascular Center

藤松 利浩
北斗病院
Toshihiro Yamaguchi
Hokuto Hospital

星野 文二
葉山ハートセンター
Joji Hoshino
Hayama Heart Center

山口 裕己
新東京病院
Hiroki Yamaguchi
New Tokyo Hospital

山崎 文郎
静岡市立静岡病院
Fumio Yamazaki
Shizuoka Hospital

山本 一博
鳥取大学医学部付属病院
Kazuhiro Yamamoto
Tottori University Hospital

(50音順)

International Faculty

Yong-In L. Kim
INJE University Seoul Paik Hospital, Korea

Hartzell V. Schaff
Mayo Clinic, USA

Meong Gun Song
Konkuk University Medical Center, Korea

(Alphabetical order)

Complex Cardiovascular Therapeutics 2012
S CCT 2012
Surgical

会期 2012年11月3日(土)・4日(日)
会場 神戸国際展示場 1号館2階 Room 6

皆様のご協力心より感謝申し上げます。

Course Objectives

CCT Surgical を2年ぶりに開催いたします。2011年は未曾有の東日本大震災のため中止となりましたが、今年は満を持して鋭意準備を進めているところであります。今年もプログラムの中心の1つは映像に基づいた手術におき、ライブ手術はMeong Gun Song 先生に Aortic Valve Reconstruction の手術を建国大学(ソウル)から中継いただき、そのコンセプトも含めて討論を行いたいと思っています。またビデオライブは杭ノ瀬昌彦先生のMICSによる僧帽弁形成術を3D映像でご覧いただけます。どちらも非常に興味深い手術手技ですので是非ご参考にしていただけたらと思います。またその他の映像プログラムとしては、大動脈弁形成術、僧帽弁形成術をビデオライブとして予定しております。また映像以外のプログラムにおいて現在臨床で直面する問題について討論していただきます。プログラムとしましては現在術者として第一線で手術を行っておられる方に照準を合わせて組んでおりますが、今後の手術を担っていく若手心臓外科の先生方にもきっとご満足いただける内容に仕上げつもりでありますので、是非ともご参加いただきますようお願い申し上げます。

CCT2012 Surgical

代表世話人 夜久 均(京都府立医科大学)

Program at a glance

Saturday, November 3		Sunday, November 4	
9:00	Room 6	MS	Room 6
	Special Lecture	Morning Session 第2回全日本医学生クイズ選手権	
10:00	LIVE VIDEO LIVE Live Demonstration ソウル建国大学	VIDEO LIVE Video Live Demonstration① 大動脈弁再建術	
11:00			
12:00	3D Video Live Demonstration 名古屋ハートセンター	Session③ TAVI施設認定の在り方	
13:00		Luncheon Seminar 漢方で治す! 心臓外科術後患者の諸症状	
14:00	Luncheon Seminar 僧帽弁形成: この症例にこのリング	Session④ いのちが最優先される社会の実現へ —医療格差社会—	
15:00	Session① 心不全の治療: ハートチームカンファレンス	VIDEO LIVE Video Live Demonstration② 僧帽弁形成術	
16:00			
17:00	Session② パネルディスカッション: 循環病治療における 理想的なハートチームとは		
18:00	FS		
19:00	Fireside Session パネルディスカッション: MICSのトレーニングをどうするか		
20:00			

Saturday, November 3

9:30-10:00

Special Lecture

**Comprehensive aortic root and valve repair:
Concept and procedure**

Chair

夜久 均/Hitoshi Yaku

Lecturer

Yong-In L. Kim

Live Demonstration

今回は二つの興味ある手術手技の二元中継を行います。一つは建国大学（ソウル）からSong教授のウシ心膜を用いた大動脈弁再建術を、もう一つは名古屋ハートセンターから杭ノ瀬教授にMICS僧帽弁形成術を供覧いただきます。どちらの先生もそれぞれの手術の第一人者であり、また手術も将来展望のある手技です。十分に理解を深めていただければと思います。

10:00-13:30

ソウル建国大学 / Konkuk University **LIVE**
Medical Center, Korea

Operator

Meong Gun Song

Operating Room commentator

手取屋岳夫/Takeo Tedoriya

名古屋ハートセンター / Nagoya Heart **VIDEO LIVE**
Center

Operator

杭ノ瀬昌彦/Masahiko Kuinose

Operating Room commentator

米田 正始/Masashi Komeda

Chairs

坂口 太一/Taichi Sakaguchi
夜久 均/Hitoshi Yaku

Special Commentators

杭ノ瀬昌彦/Masahiko Kuinose
米田 正始/Masashi Komeda

Commentators

荒井 裕国/Hirokuni Arai
伊藤 敏明/Toshiaki Ito
近藤 俊一/Shunichi Kondo
澤崎 優/Masaru Sawazaki
竹村 博文/Hirofumi Takemura
田端 実/Minoru Tabata
Yong-In L. Kim

Luncheon Seminar

13:30-14:30

僧帽弁形成：この症例にこのリング

Mitral Valve Repair: Use this ring for this case

最近、3種類の僧帽弁リングが発売され、それぞれのリングを多く使用している外科医に従来のリングとの違いや、どのような症例に何故そのリングを使用するのかについて、お話をさせていただく予定です。

Chairs

藤松 利浩/Toshihiro Fujimatsu
山崎 文郎/Fumio Yamazaki

Lecturers

CG Future ring の特徴と使用経験

Initial experience of CG Future ring

伊藤 敏明/Toshiaki Ito

安定安心な僧帽弁形成：Physio II

Be proficient in MVP: Physio II

奥山 浩/Hiroshi Okuyama

MEMO 3D を用いた僧帽弁形成術

Mitral valve plasty using MEMO 3D

小宮 達彦/Tatsuhiko Komiya

器質性僧帽弁逆流に対する形成術

- Tailor Ring (SJM) の有用性 -

Mitral repair for organic mitral regurgitation

- Usefulness of the Tailor Ring (SJM) -

夜久 均/Hitoshi Yaku

Co-sponsored by

セント・ジュード・メディカル株式会社/St. Jude Medical Japan Co., Ltd.
日本メドトロニック株式会社/Medtronic Japan Co., Ltd.
日本ライフライン株式会社/Japan Lifeline Co., Ltd.

14:30-16:30

Session 1

心不全の治療：ハートチームカンファレンス

Treatment of heart failure- Heart Team Conference

植込型補助人工心臓が認可され、心臓移植症例数も増加傾向にある現状において、心不全患者に対するトータルマネジメントの重要性が増しています。重症心不全の具体例をあげながら、診断から治療まで外科内科のエキスパートによるディスカッションを行いたいと思います。

Chairs

坂口 太一/Taichi Sakaguchi
山本 一博/Kazuhiro Yamamoto

Panelists

大谷 朋仁/Tomohito Ohtani
佐藤 幸人/Yukihito Sato
土井 潔/Kiyoshi Doi
藤田 知之/Tomoyuki Fujita
星野 丈二/Joji Hoshino

16:30-18:00

Session 2

パネルディスカッション：循環病治療における理想的なハートチームとは

Ideal Heart Team for the treatment of cardiovascular disease

2010年ESC/EACTSの冠血行再建適応ガイドラインで初めてハートチームという言葉が登場しました。これは重症冠動脈疾患の治療方針を内科・外科だけでなく糖尿病医、麻酔科医等の多職種で討論すべきという方向性で、推奨レベルIとされました。TAVIのような新しいテクノロジーによる治療にも必要な概念であり、ここではどのようなハートチームを形成するべきなのか、そのための方策、効用をディスカッションしたいと思いません。

Chairs

坂田 芳人/Yoshihito Sakata
夜久 均/Hitoshi Yaku

Panelists

ハートチーム：小倉記念病院の現状

Heart Team; real state in Kokura Memorial Hospital

岩淵 成志/Masashi Iwabuchi

倉敷中央病院におけるハートチーム

Heart Team in Kurashiki Central Hospital

小宮 達彦/Tatsuhiko Komiya

**組織的で有機的、かつ多様性のあるチーム作り
ー治験としてTAVIを担当した視点でー**

Building a systematic and functional team with diversity: Perspective of investigator in charge of TAVI in clinical trial

桃原 哲也/Tetsuya Tobaru

**高齢AS患者に対する実臨床に対応したTAVIの適応
The practical indication of TAVI in managing non-surgical AS in the elderly**

坂田 芳人/Yoshihito Sakata

CABGと共存するLMT intervention

CABG and LMT intervention side by side

岡田 隆/Takashi Okada

Fireside Session

18:00-19:30

**パネルディスカッション：
MICSのトレーニングをどうするか**

How can we train young surgeons in MICS?

僧帽弁形成術のトレーニングはその例数の少なさと経験やカンに頼る一面からOPCABや弁置換のトレーニングより難しいと言われ、それがMICSの弁形成となれば一層です。この領域でのトレーニングの実際とあるべき姿を考えたいと思います。

Chairs

伊藤 敏明/Toshiaki Ito
米田 正始/Masashi Komeda

Panelists

民間専門病院でのトレーニング

In a private cardiac center

米田 正始/Masashi Komeda

民間総合病院でのトレーニング

In a private general hospital

伊藤 敏明/Toshiaki Ito

大学病院でのトレーニング

In a university hospital

岡本 一真/Kazuma Okamoto

第一線専門病院でのトレーニング

In a high-volume cardiac center

田端 実/Minoru Tabata

関連市中病院でのトレーニング

In a cardiac center affiliated to the university

坂口 太一/Taichi Sakaguchi

Sunday, November 4

Morning Session

9:00-10:00 **第2回全日本医学生クイズ選手権**

The 2nd all Japan medical quiz competition for medical students

全国の医学生がクイズで勝負!3人1組の6チームで、医療界の処世術にかかわる知識を学生諸君に競い合っています。

司会

南淵 明宏/Akihiro Nabuchi
月花 瑤子/Yoko Gekka

問題解説

茨木 保/Tamotsu Ibaraki

10:00-11:30 **Video Live Demonstration 1**

大動脈弁再建術

Repair or reconstruction of Aortic valve

僧帽弁形成術の進化に触発されるかのように大動脈弁の形成あるいは再建が進歩をみせています。TAVIやSutureless弁の時代にこそ外科らしい、患者に益する再建手術が期待されています。その最先端を技術的側面を中心に探りたいと思います。

Chair

米田 正始/Masashi Komeda

Panelists

A弁形成と尾崎法とSong法

Aortic valve repair vs. autologous/bovine pericardial reconstruction

米田 正始/Masashi Komeda

自己心膜によるA弁再建

Aortic valve reconstruction by autologous pericardium

尾崎 重之/Shigeyuki Ozaki

A弁形成術の工夫

Aortic valve repair

澤崎 優/Masaru Sawazaki

二尖弁から四尖弁までの形成

Repair of bicuspid-quadracuspid Aortic valve

小宮 達彦/Tatsuhiko Komiya

11:30-12:30 **Session 3**

TAVI 施設認定の在り方

Future of authorization for TAVI centers in Japan

来年のTAVIの保険認可を見込んで、その施設基準作りが着々と進んでいます。外科医がするのか？内科医がするのか？その施設基準は？我が国におけるTAVIの今後について、その最先端を走っている大阪大学の澤先生にお話をさせていただく予定です。

Chair

夜久 均/Hitoshi Yaku

Lecturer

澤 芳樹/Yoshiki Sawa

Luncheon Seminar

12:30-13:30 **漢方で治す！心臓外科術後患者の諸症状**

Treatment of symptoms after heart surgery by supermulticomound drug system

心臓は調子いいはずなのに患者さん是不機嫌!?不眠、下肢の腫れ、動悸、術後せん妄。これら諸症状に漢方でアプローチ。肝臓移植研究を経て総合診療医として活躍する井齋先生が特効薬をズバリ解説します。

Chair

道井 洋吏/Hirosato Doi

Lecturer

井齋 偉矢/Hideya Isai

Co-sponsored by

株式会社ツムラ/TSUMURA & CO

13:30-14:30 **Session 4**

**いのちが最優先される社会の実現へ
—医療格差社会—**

**Realizing a society where life is the first priority
- Health disparities in Japan -**

薬害被害者の経験から現状の医療制度、保険制度、病院の在り方、医師不足問題の本質にすどく切り込んで分析し、最高の医療を誰もが受けられるシステムには何が必要かについてもご提言いただく絶好の機会です。今、政治は大きく揺れています。会場からも活発なご意見をお聞かせください。

Chair

南淵 明宏/Akihiro Nabuchi

Lecturer

川田 龍平/Ryuhei Kawada

14:30-16:00

Video Live Demonstration 2

僧帽弁形成術

Mitral Valve Repair

僧帽弁形成術は僧帽弁逆流に対する標準手術手技としてほぼ定着してきましたが、Respect or Resectに関してはまだ議論のあるところです。今回はそれぞれの手技について、エキスパートによるビデオに基づいてそれぞれの理解を深めていただければと思います。

Chairs

橋本 和弘/Kazuhiro Hashimoto

夜久 均/Hitoshi Yaku

Panelists

Loop technique による後尖のrespect

Loop technique: Respect posterior

柴田 利彦/Toshihiko Shibata

Anchoring techniqueによる僧帽弁後尖逸脱形成術

Repair of posterior mitral leaflet prolapse by anchoring technique with artificial chordae

山口 裕己/Hiroki Yamaguchi

Resection, suture and reconstruction for any lesions

橋本 和弘/Kazuhiro Hashimoto

TBA

Hartzell V. Schaff